

## 【面接官の印象】

### 1. 外国人面接官の印象

50歳前後の優しそうな典型的なイギリス人女性。少しふくよか。発音はこれまた典型的なイギリス英語だが聞き取りやすい発音。

### 2. 通訳ガイド

40代半ばのキャリアウーマン風女性。発音はアメリカ英語でほぼネイティブ並み。どちらかといえばNSより聞き取りにくい。

### 3. 通訳試験について

《出題された日本文》

ラーメンは中国発祥で日本にもたらされた。日本各地で美味しいラーメンを食べることができ、最近では土地の特産物を売りにしたラーメンが人気である。あと中間に一文あったような記憶あるが覚えておらず。

《自分の解答》

Ramen originated in China and was introduced into Japan long time ago. We can enjoy Ramen featuring local specialties throughout Japan.

と言った後で突然変なスイッチが入ってしまい、(私のイタリア人の友人がラーメン気狂いで、彼が日本に来る毎、美味しいラーメン屋を捜すのに大変・・・)と語り始めてしまい、フッと我に返り、Sorry, I did talk about private story.と言ってあやまったところ一同大爆笑。その後通訳を続けようとしたが、既にどんな内容か忘れてしまい通訳はここで終了。Q&Aに入った。

### 4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① 元号
- ② 盆踊り
- ③ 路上喫煙

《選択したトピック》

『 路上喫煙 Smoking on streets 』

《発表した内容》

Smoking becomes gradually strict in Japan. First smoking is prohibited in public space and then spread into private ones. For example, Chiyoda ward in Tokyo applied total ban smoking on streets. If failed, it is subject to fine of ¥2,000 per smoke. Smoking on streets, particularly, sometime very dangerous because by accident fire touches body and cloth. Therefore, smoking should be careful.

しかし締めがぐだぐだで言った事は、環境面(本当は健康面と言うべきところ)で、喫煙は問題で少なくなるべきです。などとはっきりしない内容になってしまった。

## 5. 質疑応答について

通訳問題の質疑応答は渡された **Situation** の日本文が長すぎて (A4 一枚いっぱい。前半が何かの説明で後半が前提条件だったか)。全体を把握することができず (TG の説明に邪魔されて読むことができず) 把握できたのはラーメン、ハラル、食べられない、という事のみ。これでどう対応しますかという問いに、①まず可能なラーメン屋を捜してみましょ。②スープ (Broth) の出汁、材料が問題。と言った時に **NS** から **Kelp** なら大丈夫との助け舟あり。これをとってそれなら **Kelp** ベースのスープを提供しているラーメン屋を捜すので一緒に楽しみましょと言って一旦中断。続いて **NS** より他に何か有名な日本食が食べたいけど何をすすめる?との問い。これについて寿司はいかがですかと言ったら場が微妙な雰囲気。思わず違った! トンチンカンな答えをしてしまったと後悔。焦っていると思わず、そば (buckwheat noodle) はいかがですかと言って、東京は昔からそばで有名で特に神田に美味しいそば屋がありますと言ったところ、**NS** よりそれぞれ、それを期待していたのよとの反応で盛り上がり、それじゃ皇居の帰りに寄れるわねと。全く問題ありませんと解答し、すべての Q&A 終了。面談の最後に今日は良い話をありがとうとの言葉があり、おもわず **Thank you for sharing for your time with me.** といってお別れした。

NS	イギリスは喫煙率 20%切ったけど日本ではどうなのか。
I	昨年日本では男性喫煙者が 20%切り、女性は 5%程度です。 と回答したら、あらイギリスと変らないのねとびっくりされた。
NS	最近電子タバコがはやっているけどどうなのか。
I	今自分はこれを使っています。既存の紙巻タバコより健康面、環境面では良いと思います。 と回答したが、更なる追及 (?) はなかった。
NS	

## 6. 試験を終えての感想

正直、通訳内容半分忘れるし、プレゼンは論旨がぐだぐだで点数は半分程度しかとれなかったのではと危惧しているが、それでも **NS** の優しさと人柄で場の雰囲気は常に明るく盛り上がっていて、緊張感はんばなかったけど結構楽しい時間でした。もし合格できていれば **NS** の人柄のおかげだと思う。

それとプレゼンは、トピックを選び構成を考えるには 30 秒は短すぎでした。どういう構成にするかが肝なので、これは体験を積む以外ないのかなと思う。

最後に、最初の挨拶の内容は①氏名、②住所、③誕生日、④昨日は良く眠れましたかの 4 点。誕生日を言った後、ちょっと年食っていますけどと言ったら **NS** より、年は関係ないのよ、単なる数字だけの問題だからと言ってくれ、たぶんここから良い雰囲気が醸し出されたような気がします。